

大島町災害廃棄物等処理計画 [概要版]

現 状 (平成25年11月時点)

- ・災害廃棄物等の処理見込量 : 約11万t
- ・解体対象建築物 : 約160棟

【災害廃棄物の組成】

廃棄物の種類		処理見込量(トン)
市街地等	災害廃棄物 廃棄・布団等 ガラス・陶磁器等 建設混合廃棄物 コンクリートがら	7,800トン
	処理が必要な流木等	31,200トン
	選別処理が必要な土砂等	71,000トン
合計		110,000トン

目 的

- 迅速かつ適切な処理
- 復旧、復興への早期着手
- 地元資源の活用

災害廃棄物処理方針 (七つの方針)

- 1 生活環境保全
- 2 町内処理の徹底
- 3 埋立削減・再資源化の促進
- 4 地域雇用の創出
- 5 地域海運業者の利用
- 6 経費削減努力
- 7 関係機関への協力要請

数値目標

資源化率: 9割以上
 総事業費: 約70億円
 (うち地域還元分: 約55億円)
 地域還元率: 7.5割以上



北部二次仮置場
 ■土砂と流木の集中分別ヤード
 ■分別した大型流木の破碎
 ■分別した土砂の一部は南部へ運搬

⑦オーレック (一次仮置場・北部二次仮置場)



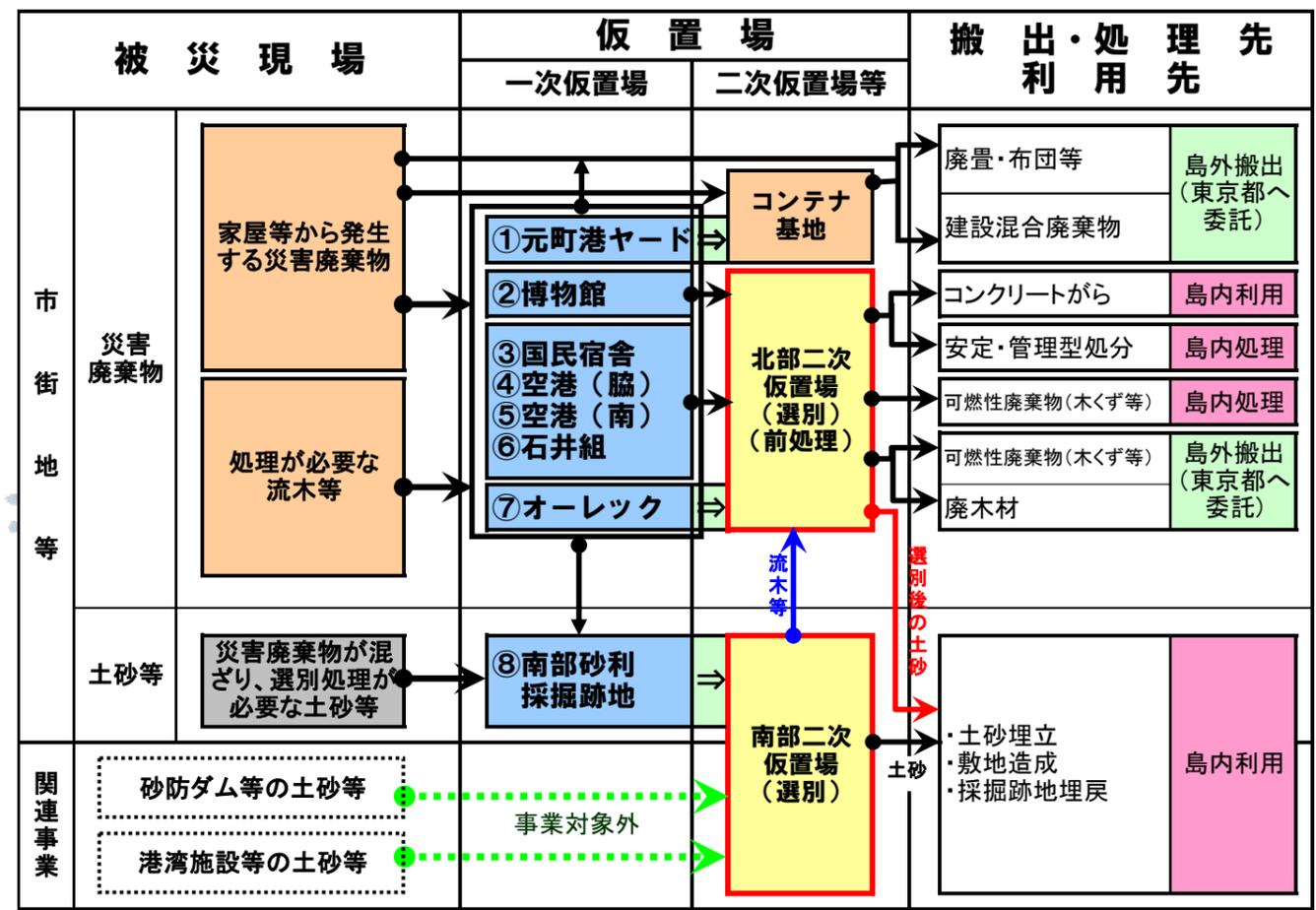
⑧南部砂利採掘跡地 (一次仮置場・南部二次仮置場)

南部二次仮置場
 ■土砂と流木の集中分別ヤード
 ■分別した流木は、北部へ運搬(北部から土砂運搬したトラックを利用)

凡 例

● (Blue)	一次仮置場
● (Red)	一次・二次仮置場
● (Orange)	一次仮置場 コンテナ基地
○ (Green)	東京都への搬出港

大島町災害廃棄物等の処理フロー (概要)



項目	工 程	平成25年度						平成26年度							
		11	12	1	2	3	4	5	6	...	11	12	1	2	3
災害廃棄物等処理計画策定		策定	●	測量	計画の見直し、改定										
被災現場(廃棄・建廃等)(島外搬出)			■												
一次仮置場(搬出、撤去)															
二次仮置場・コンテナ基地の運用(選別・前処理等)															
島内処理(再利用、焼却等)															
島外処理: 東京都へ委託(破碎、再利用、焼却等)															

災害廃棄物等処理のロードマップ



関連する事業(都事業): 【 砂防ダム、港湾施設等における土砂の搬出事業: 約21万トン 】